



平成 30 年 2 月 26 日

各 位

会社名 株式会社タカショー
代表者名 代表取締役社長 高岡 伸夫
(コード番号: 7590)
問合せ先 執行役員経営管理副本部長 井上 淳
TEL 073-482-4128

特別損失の計上および個別業績予想に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 1 月期通期の決算において、特別損失の計上をいたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、個別業績予想につきましては、平成 29 年 3 月 3 日の「平成 29 年 1 月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表時点で開示を省略しておりましたが、今般、前期実績値との対比においてその差異が適時開示の基準に達する見込みとなりましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社は、個別決算において、関係会社出資金評価損 702,252 千円を計上しました。これは当社連結子会社である有限会社タカショーヨーロッパの出資金について、実質価額が著しく低下したことにより発生したものです。なお、当該損失につきましては、連結財務諸表上において全額消去されるため、連結業績への影響はありません。

2. 個別業績予想

平成 30 年 1 月期 通期個別業績予想 (平成 29 年 1 月 21 日～平成 30 年 1 月 20 日)

	売上高 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前期実績(A)	15,170	340	364	29 72
今期予想(B)	15,048	160	△436	△35 59
増減額(B-A)	△122	△179	△801	—
増減率(%)	△0.8	△52.7	—	—

<差異の理由>

経常利益につきましては、前期において貸倒引当金戻入額を計上したこと、当期においては営業外債権に対して貸倒引当金繰入額を計上したことにより前期実績を下回る見込みです。

当期純利益につきましては、上記にも記載しましたとおり、特別損失を計上したことから前期実績を大きく下回る見込みであります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は当社を取り巻く様々な要因により予想値と異なる場合があります。

以 上